



特別賞

明るくなった林床に美しく咲くコバノミツバツツジ
(手前に見えるのは獣害防止柵)

植樹活動記念写真



小倉山の空撮写真

公園分野

4者協定による小倉山の森林景観再生

取組概要

地域組織や地元寺院等の方々により設立されたボランティア団体である「景勝・小倉山を守る会」、「三菱UFJ銀行」、「三菱UFJ環境財団」及び「京都市」の4者が、小倉山の優れた森林景観の再生に向けて「小倉山再生プロジェクト支援協定」を締結し、それぞれの役割分担の下、小倉山の森林景観再生に取り組んでいる（10年計画の9年目）。

受賞理由

都市域の樹林地の荒廃という全国的課題に対し、地域団体・企業・行政が協定を締結し、民間資金も活用した継続的取組がなされていること、地域の一般住民の参画、観光の質の向上、行政のコスト縮減にも貢献しており、他の地域のモデルとなる取組であることが評価された。

取組のポイント

立場の違う4者が協働で、毎年一回の植樹活動（約500本/年）を実施。植樹活動には一般参加者を合わせて毎年約150名にご参加いただいている。（令和2年、令和3年はコロナ対策のため、規模縮小での開催）。

植樹以外にも、景勝・小倉山を守る会と三菱UFJ銀行は山の維持管理ボランティア活動を行い、三菱UFJ環境財団は植樹活動時の苗提供（10年分）と里山保全活動支援（30万円×3年）、京都市は「小倉山の森林再生に向けた事業計画」を策定・実施するなど、それぞれの役割分担で進めている。また、小倉山の歴史的風土（自然と歴史）を伝えるイベントを開催することや、森林の価値を伝えるハンドブックやタブロイド紙を発行するなど、持続可能な森づくりに向けたソフト施策に先進的に取り組んでいる。

受賞者について



受賞者

景勝・小倉山を守る会
株式会社三菱UFJ銀行
公益財団法人三菱UFJ環境財団
京都市都市計画局風致保全課
写真右から：田中克彦/羽生田実隆/長尾憲佑/
西條裕一/愛場誉/渡邊大郎

コメント

この度は、特別賞という大変名誉ある賞を頂き光栄に存じます。清少納言が「枕草子」の中で「山は、おぐら山」と一番に詠んだことで有名な京都の小倉山。その優れた里山景観の再生に向けて、地域団体及び企業と共に取り組んで参りました。

今後、より一層美しい山容にすることで、京都のみならず、日本の魅力向上に資する取組になるように精進してまいります。

団体概要

景勝・小倉山を守る会と三菱UFJ銀行、三菱UFJ環境財団、京都市の4者は、互いに協力しながら、植樹場所の整備、植樹活動の実施、植樹した後の維持管理活動に加えて、様々なソフト事業に取り組むことで里山再生活動の環を広げています。

問い合わせ先

京都市都市計画局風致保全課 西條裕一、渡邊大郎
075-222-3476
fuchihozen@city.kyoto.lg.jp